

佐藤 力



●区政レポート 区政レポートは年4回程度発行しています。区政トピックスや地域ニュースなど郵送します! 皆さまに役立つ情報をお届けしています。ご希望の方には、郵送させていただきます。

CONTENTS

- 自宅療養者への医療提供体制の強化
- 新型コロナウイルス ワクチン接種の進捗状況
- 子宮頸がん予防ワクチン

練馬の力

強化! 自宅療養者への医療提供体制

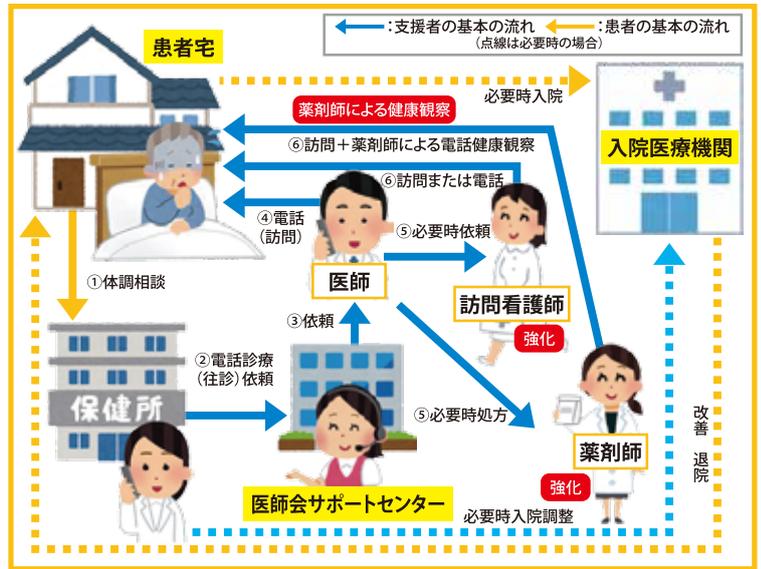
9月30日、新型コロナウイルスの新規陽性者数が全国的に減少したことなどから、7月12日に発出された「緊急事態宣言」が解除されました。また、10月24日には、感染状況や医療提供体制を踏まえ、東京都における「リバウンド防止措置期間」が終了しました。現在は、「基本的対策徹底期間」に移行し、11月30日まで基本的な感染防止策の徹底について協力を求めています。

今後、冬に向けて、感染が再拡大する「第6波」が到来するとの専門家の意見もあり、予断を許さない状況が続きます。第5波のピーク時には自宅療養者が5,000名を超え、保健所などの業務がひっ迫しました。第6波が来た際にも、同様の状況が起きることが予想される中で、これまでの「重症化の方への対応」から「重症化を予防するための対応」へとシフトし、自宅療養者への対応強化を図ることが必要不可欠です。



練馬区は、練馬区医師会、薬剤師会、訪問看護ステーションにご協力いただき、**自宅療養者に対して、症状が悪化した際に、医師や看護師による電話・訪問診療や健康観察、薬剤師による薬の配送などの体制を整えています** (図参照)。また、東京都と連携して、光が丘第七小学校跡に**酸素ステーション**を開設しました。さらに、酸素ステーションで**重症化予防の効果がある「抗体カクテル療法」を実施できるよう要望し、10月18日より実施**されています。

現在は、大幅に新規陽性者数が減少していますが、これからの第6波に向けて、今だからこそそやっておいた方がよい、非常に大事な対策です。今後も医療提供体制の強化に取り組んでまいります。



気になる数字をチェック! 『88』

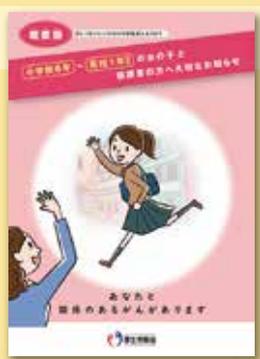
このコーナーでは、気になる数字をチェックしていきます。「88」と聞いて何か思い当たる方はいますでしょうか。

日本では、毎年約11,000人の方が子宮頸がんにかかり、約2,800人の方が亡くなっています。また、30歳代までにがんの治療で子宮を失う方も毎年約1,200人いらっしゃいます。子育て中の母親の命をうばうことから「マザーキラー」とも呼ばれています。

子宮頸がんの原因の95%以上がヒトパピローマウイルス(HPV)感染によるものです。子宮頸がん予防ワクチン(4価HPVワクチン)を接種することで、**子宮頸がんのリスクを、17歳未満は88%、17歳以降では53%抑える**ことができると報告されています。

現在、ワクチン接種の積極勧奨に向けた議論が進む中で、科学的なエビデンス(証拠)に基づく丁寧な説明と、定期接種期間(小学6年生から高校1年生まで)を過ぎた方への助成制度の確立、効果の高い9価HPVワクチンの定期接種化など、安心してワクチン接種ができる環境を整えてまいります。

子宮頸がん予防ワクチンについて



進捗状況! 新型コロナウイルス ワクチン接種

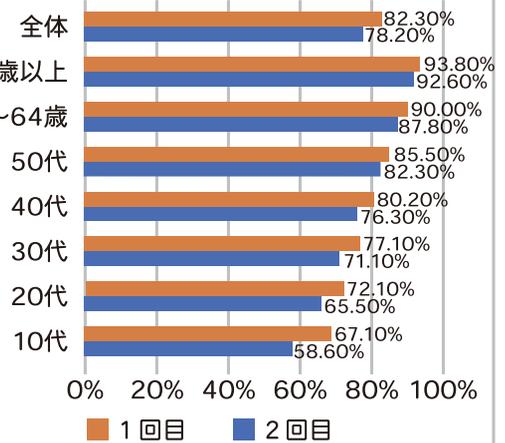
ワクチン接種は、発症や重症化、後遺症などの予防効果があることが報告されるなど、新型コロナウイルス対策として有効な手段です。練馬区では、6月から**ワクチン接種「練馬区モデル」**を本格的に開始し、現在、**約8割**の方が2回目の接種を終えています。一時期、ワクチン供給不足で接種予約が取りづらい状況もありましたが、現在は予約が取りやすくなっています。

しかしながら、右グラフのとおり、年齢が下がるにつれて接種率が低くなっています。今後は、いかに接種希望者が接種し、全体の接種率の向上を図っていくかが重要です。そのために、**駅チカや夜間、土日休日、予約不要で接種できるようにするなど、未接種者のニーズに合わせた柔軟な対応が必要**です。

これから「ブースター接種」と呼ばれる3回目接種が始まります。年内に医療従事者が、年明けからは高齢者の方の接種が始まる予定となっています。**まだ接種できていない方を最優先に対応しつつ、スムーズに3回目接種ができるようワクチン接種体制の強化**に取り組んでいきます。



練馬区民の年代別ワクチン接種率
(令和3年11月1日現在)



Twitterでワクチン接種情報などを発信しています。ぜひフォローしてください!



配信中! YouTube「佐藤力チャンネル」

YouTubeで、練馬区政に限らず、皆さんにタメになる情報を幅広く発信しています。原則、毎週土曜日20時に配信中!



<動画再生回数ランキング> (令和3年10月)



1 練馬光が丘病院が移転した後、何が出来るの?



2 大江戸線延伸早期実現に向けての現状と課題



3 練馬区の救急医療体制

佐藤力チャンネル

検索



PROFILE

昭和60年(1985年)練馬区生まれ 練馬区育ち。36歳。
 練馬区立開進第一小、早稲田実業学校 中等部・高等部、早稲田大学政治経済学部 卒業。
 練馬区役所に9年間勤務。働きながら、ビジネス・ブレイクスルー大学大学院 修了(MBA)。
 公募にて自民党公認を得て、平成31年練馬区議会議員選挙にて7,720票(第3位 新人トップ)にて当選する。
 ●所属委員会:保健福祉委員会 副委員長、総合・災害対策等特別委員会
 ●家族:妻・長男(8才)・長女(4才)・次女(1才)
 ●区役所での実績:「練馬こぶしハーフマラソン」立上げ、「よりどりみどり練馬」テレビCM制作、職員表彰 受賞(9年間で4回)
 ●地域活動など:ねりパパ(練馬イクメンパパプロジェクト)、「池袋掃除の会」立上げ、練馬区珠算教育連盟 顧問



佐藤力事務所

〒179-0076 練馬区土支田1-20-4-101
 TEL & FAX : 03-4500-1756
 公式HP : <https://satoriki.net/>



区政レポート、郵送します!

区政レポートは年4回程度発行しています。区政トピックスや地域ニュースなど皆さまに役立つ情報をお届けしています。ご希望の方には、郵送させていただきます。



郵送申込みはこちら